

岡山大学 教職大学院

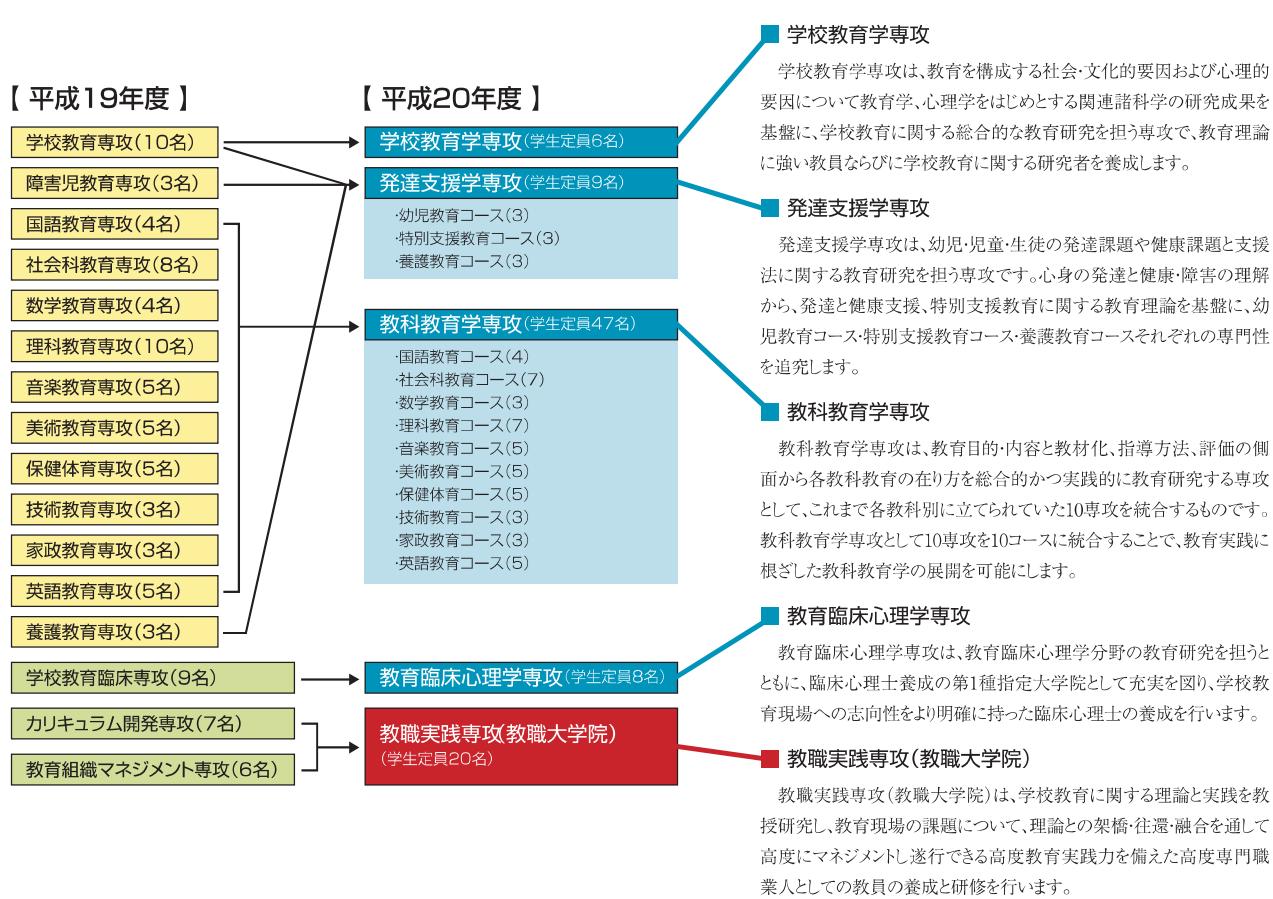
岡山大学大学院教育学研究科 教職実践専攻(教職大学院)

2008年(平成20年)4月 設置

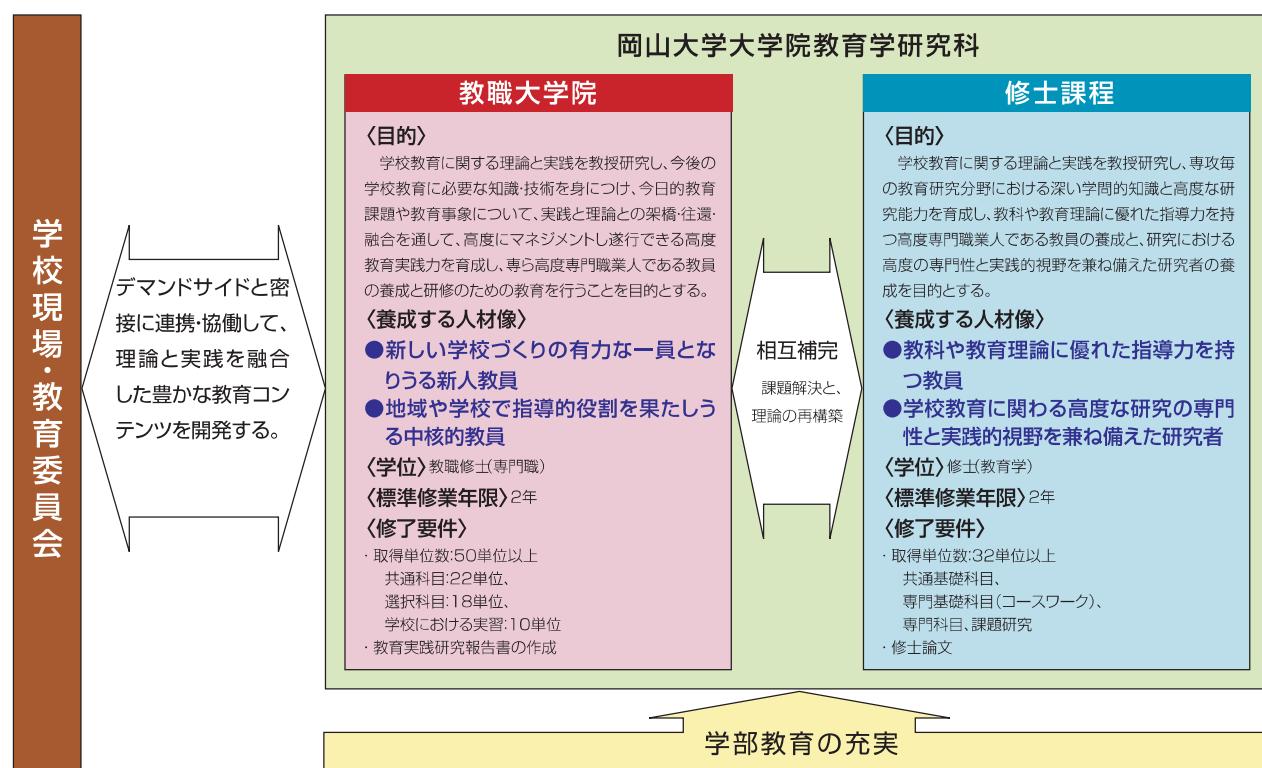
Department of Teaching & School Leadership
教職大学院 案内



岡山大学大学院教育学研究科の教育組織移行図と新5専攻の内容



教職大学院と修士課程の目的と学位・修了要件



アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

教職実践専攻では、下記のような人を選抜します。

- 1) 学校教育にたずさわることへの使命感と熱意のある人。
- 2) 学校教育の現状について幅広い関心を持ち、高度の教育実践力の獲得と向上を目指し、課題解決に意欲のある人。
- 3) 学校づくりの有力な一員となり得る新人教員、または地域や学校における指導的役割を果たすことを目指す現職教員。

1. 教育上の理念、目的

教職実践専攻（教職大学院）は、学校教育に関する理論と実践を教授研究し、今後の学校教育に必要な知識・技術を身につけ、今日的教育課題や教育事象について、実践と理論との架橋・往還・融合を通して、高度にマネジメントし遂行できる高度教育実践力を育成し、専ら高度専門職業人である教員の養成と研修のための教育を行うことを目的とします。

2. カリキュラムの特色と構成

教職大学院における教育課程は、大きく分けて、全ての大学院生が共通に履修する「共通科目」と、それぞれの大学院生の職能発達を考慮した、学習ニーズや専門性の育成に応じて選択される「選択科目」、3種の「学校における実習科目」から構成されます。

教職実践専攻では、6領域の「共通科目」、4科目群からなる「選択科目」、3種の「学校における実習科目」を準備しています。

なお、自由科目として、授業担当教員の許可を得て、教育学研究科修士課程専門科目と教育学部の開講科目を受講することができます。ただし、取得できる単位数には制限があります。

3. 課程修了要件とその内訳

共通科目	選択科目	学校における実習科目	単位総数
22 単位	18 単位	10 単位 ^{注)}	50 単位

注) 現職教員選抜を受験し、「学校における実習科目」の免除を申請する場合は、入学時審査により免除されることがあります。

◎ 標準修業年限は2年とし、最長在学年限は4年とします。

◎ 開講形態は昼夜開講とし、履修の形態は入学者の勤務形態等に応じて14条適用、研修休業制度、長期履修制度等、柔軟な対応をとります。

◎ 教育指導は、教育研究教員（従来の大学教員）と実務家教員が行います。

◆ カリキュラムの特色

教職実践専攻(教職大学院)では、高度教育実践力を持つ教員を養成するために、次のような特色を持ったカリキュラムとしています。

(1) デマンドサイドのニーズに立脚したカリキュラム

現場の課題を授業科目に取り入れました。

(2) 理論と実践の融合を中心としたカリキュラム

課題発見・分析能力とチーム解決力・企画力を育成します。

(3) 大学院での研究成果を学校現場に直接還元できるカリキュラム

「教育実践研究」の成果を学校支援に活かします。

(4) 教育現場との協働によるカリキュラムの点検・評価と不断の改善

教育現場との意見交換を通じて絶えずカリキュラムの改善に努めます。

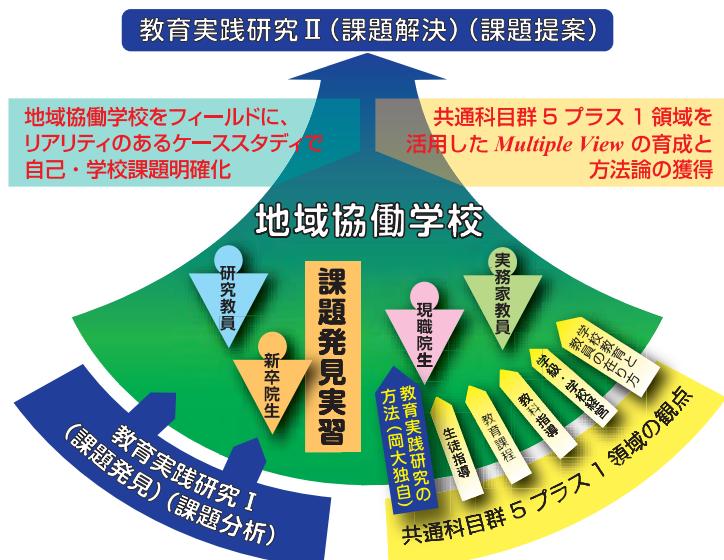
● 共通科目(22単位)と教育実践研究で

体系的に課題発見・分析能力を育成します。

〈共通科目の領域と授業科目名〉

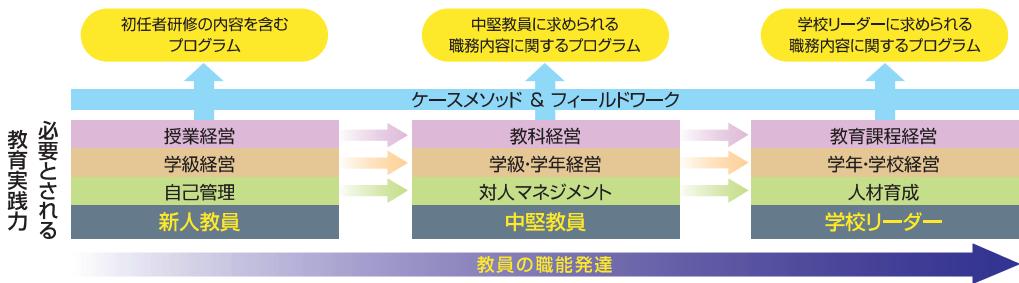
授業科目領域	授業科目名
教育課程の編成・実施に関する領域	・教育課程編成の実践と課題 ・特色ある教育課程の実践と課題
教科等の実践的な指導方法に関する領域	・学習指導の実践と課題 ・授業の指導計画と教材開発
生徒指導・教育相談に関する領域	・生徒指導と学校カウンセリングの実践と課題 ・特別支援教育の実践と課題
学級・学校経営に関する領域	・学級・学年・学校経営の実践と課題 ・学校保険・学校安全とリスクマネジメント
学校教育と教員の在り方に関する領域	・学校教育の役割と教師の職能成長 ・学校とコミュニティ
教育実践研究に関する領域	・教育実践研究の方法

〈地域協働学校と連携したカリキュラム構造〉



● 教員の職能発達と、デマンドサイドのニーズに対応した選択科目の設定をしています。

〈教員の職能発達に対応した履修モデル〉



〈教員の職能発達と、デマンドサイドのニーズに対応した選択科目(18単位)の設定と履修モデル〉

授業科目領域	授業科目名	新人教員	中核的教員 (中堅教員)	中核的教員 (学校リーダー)
教育課程・授業力育成に関する科目群	<ul style="list-style-type: none"> 授業分析技術とその応用 学習意欲を高める学習指導 教材開発と授業デザイン 授業実践におけるプレゼンテーション力 特別支援教育における授業づくり 	○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ○ ○	○ ○ ○ ○ ○
生徒指導・学級経営に関する科目群	<ul style="list-style-type: none"> 子ども分析と学級経営 特別活動とキャリア教育の実際 生徒指導と子どもの健康課題 校外体験活動の実践研究 教育相談の技術と実践 	● ● ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	● ○ ○ ○ ○
学校経営に関する科目群	<ul style="list-style-type: none"> スクールリーダーと組織開発 学校経営戦略と評価 校内研修のマネジメント 教師の職能成長とコーチング 教育法規実践研究 学校危機管理の方法論 	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ○ ○ ○ ○

● 印: 必修 ○ 印: 選択必修

● 学校における実習は、

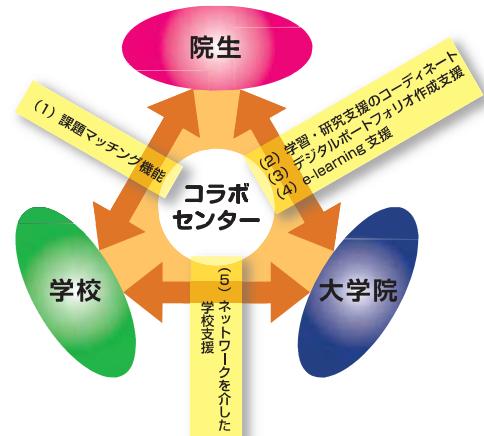
「課題発見実習」「課題解決実習」「インターン実習」
の3段階で行います。

〈学校における実習(10単位)と実施について〉

授業科目名	単位数	授業科目名
課題発見実習	3単位	前期 / 1週 1回 8時間×15回 〔実習校〕地域協働学校(4校)等
課題解決実習	5単位	集中 / 8月下旬～9月 5週間 〔実習校〕地域協働学校(4校)等
インターンシップ 実習	2単位	前・後期 / 1週 1回 3時間×15回 (2組に分け、前・後期交代) 〔実習校〕連携協力校

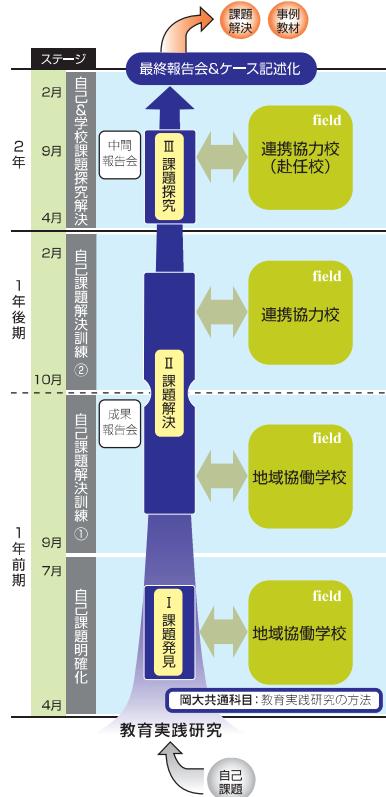
● 教職大学院と、院生・学校現場をつなぎ、院生の学習・研究支援を行うとともに、連携協力校と日常的につながって、学校支援を行うために「コラボレーション・センター」を組織しています。

〈コラボレーション・センターの機能〉



◆ 教育実践研究をコアにしたカリキュラム

教職実践専攻(教職大学院)では、新卒院生の場合と現職院生の場合を設定し、教育実践研究をコアにしたカリキュラムを用意しています。

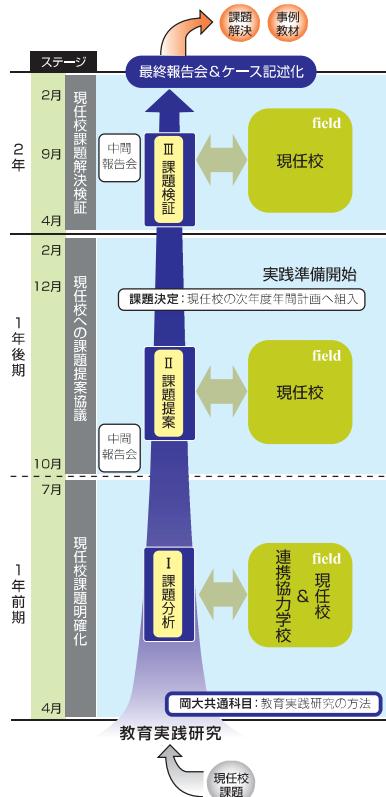


● 新卒院生の場合

〈教育実践研究の各段階とねらい〉

新卒院生の場合の課題は、教師としての力量を形成する上で自己課題が対象です。経験が浅く、自己課題を把握できない状態で入学すると考えられますので、それに対応する内容設定をしています。

教育実践研究III (課題探求)	赴任校で勤務または協力校で教育実践しながら、自己課題や学校課題を発見し解決する計画を立案し、教職員と実践し評価する。その過程を言語化し、他者が活用できる実践研究を作成する。
教育実践研究II (課題解決)	明確化した自己課題の解決を目標に課題解決実習（5週間集中）を実施、学校課題への影響も含めて評価を行う。その後、別フィールドで定期的に実践、自己課題の克服訓練を進める。
教育実践研究I (課題発見)	実習校での継続的な実習と共通科目を通じた事例分析も活用し、自己課題（一部は学校課題）を明確にし、課題解決の目標を設定する。必要に応じて模擬授業等も活用する。



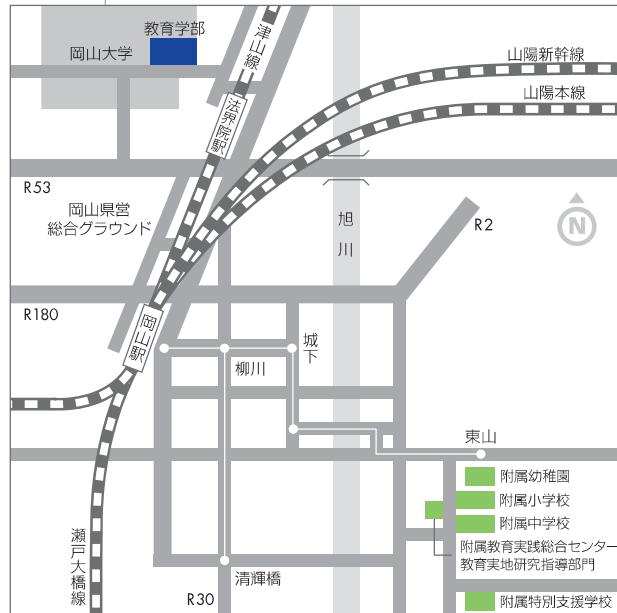
● 現職院生の場合

〈教育実践研究の各段階とねらい〉

現職院生の場合の課題は、現任教校に実際に存在する比較的大きな課題が対象です。経験が豊富であり、既に課題を把握して入学すると考えられますので、それに対応する内容設定をしています。

教育実践研究III (課題検証)	提案した改善計画に基づいて実践研究を行い、その成果を評価、検証、言語化し、他校でも活用できるように一般化する。
教育実践研究II (課題提案)	課題分析で得られたいくつかの課題解決方法を現任教校へ提案・検討し、教職員と協働して次年度の改善計画を作成する。課題を定量的に抽出する活動等を取り入れる。
教育実践研究I (課題分析)	共通科目も活用した分析法を踏まえて、現任教校での課題を構造的に把握・明確化する。

- JR ◆**
- ・岡山駅乗り換え、津山線「法界院」駅下車、徒歩約10分
- バス ◆**
- ・岡山駅前から岡電バス〔岡大・妙善寺〕行に乗車、「岡大東門」または「岡大西門」下車
 - ・岡山駅前から岡電バス〔津高営業所〕行に乗車、「岡山大学筋」で下車、徒歩約10分
 - ・岡山駅西口から岡電バス〔岡山理科大学〕行に乗車、「岡大入口」または「岡大西門」で下車



〈問い合わせ先〉

岡山大学教育学部 教務学生係

〒700-8530 岡山市津島中3丁目1-1

電話：086-251-7604

岡山大学教育学部 大学院教育学研究科のホームページアドレス

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/ed/Edu.html>

